

佳作 努力すれば、きっと



张 文舒
ZHANG WENSHU
国 籍 中国
職 種 機械検査
実習実施者 高洋電機株式会社
監 理 団 体 紀央事業協同組合

今、日本で生活する外国人が増えてきました。中には、働きに来ている人や留学生、日本人と結婚して暮らす人、いろんな理由で生活している人がいます。私もその中の1人です。2018年私は技能実習生として日本へ来ました。

時間の流れが早すぎて、私は日本に来てもう4年間経ちました。初めて日本に来た当時私は、まだ18歳です。私の母国の中国では18歳になったら成人になります。社会人になったばかりの私は両親から離れて自立してみたいと思って、中国で4ヶ月日本語を勉強して日本へ来ました。日本に来て最初の印象は、以前中国にいる時に日本のドラマを観た事があり、その時に観た景色と同じで実際に自分の目で見た方がとても美しかったです。そこから、私は新しい生活に対する期待が益々強くなってきました。

でも、人生はいつも順風満帆ではありません。新しい環境に好奇心を持つと同時にいろいろ困難も伴います。一番困ったのは日本語です、中国で日常会話を勉強して、これなら大丈夫と自信がりましたが、現実とは甘くありませんでした。

まず仕事にとって、日本人の社員さんと話す時や仕事の説明をしていただく時、話すスピードが速すぎて聞き取れない事や説明が難しい問題がありました。すべての社員さんがそうではありませんでしたが、速い人は速くて2回聞き直す事もよくありました。

次は生活、スーパーで買い物をする時、商品の使い道や使い方を知りたければ携帯電話で検索しなければならぬ。外に出掛けたい時電車の時刻をどうやって調べるか、切符をどこで買うか、いろんな事で悩んで困っていました。その時自分が何回も自信がなくなって帰国の事を考えました。

でも、真面目に考えたら、両親に心配をかけたくないし、自分が初めて選んだ自立の道を簡単に諦めたくないから、実習期間を続ける事にしました。問題を解決するために一番大切なのは、日本語を勉強する事だと思いました。そこから私は、日本のドラマを観たり日本の歌を聞いてすこしずつ日本語を覚えるようにしました。会社でもたまに日本人の社員さんに単語を教えてもらいました。その時私は日本語に関する事すべて興味が湧いて来て、もっと日本語を勉強したいと思って、参考書を買って沢山勉強しました。そうしていくうちにだんだん日本語の能力が強くなってきて、日本語能力試験を受けてみようと思いました、一昨年にN3級、昨年にN2級を合格する事が出来ました。

何事も困難だと思って諦めてしまうと、未来の道もうまくいけない。生活が目目の苦境だけではなく、努力すればきっと成功の光が見える。日本に来た実習生の中には途中で諦めて帰国してしまう方がいると思います。もしチャンスがあれば、この気持ちを困っている皆さんに伝えたいと思います。